

平成19年度 財団法人浜松市フラワー・フルーツパーク公社 事業計画

1 運営の基本方針

「花とみどりのまち・浜松」の拠点施設にふさわしい「感動」と「安らぎ」のある魅力あふれる園づくりを積極的に進めるとともに、大型イベントや各種行事をタイムリーに開催するなど、来園者の増に努めてまいります。また、花き園芸、果樹園芸技術の更なる向上と園芸文化の情報発信機能を高めることはもとより、運営にあたっては効率的・効果的な組織編成、人員配置等を実施するなど経営の健全化に努めてまいります。

フラワーパークにおいては、平成17年度に地域の代表的花木になるよう植栽された館山寺桜をはじめとして、園の目玉であり樹齢35年以上が経過したソメイヨシノの更新計画策定及び早春の花木として新たな誘客が見込めるロウバイの新規植栽を計画していくなど、花木類の充実に努めていきます。

また、浜名湖花博で高い評価を受けた百種接分菊や人気の高い青バラ、ヒマラヤの青いケシ等を用いたイベントの浸透を図っていくほか、クリスマスイルミネーションの更なる魅力アップなど、夜間開園の一層の充実に努めてまいります。

その他、浜松市が推進するフラワーパークと動物園との一体化の動きに対し、公社としても園の魅力向上による活性化と経営の更なる効率化を図るため、一体化に向けた調整を浜松市と円滑に進めてまいります。

また、平成21年度の浜松市での開催が決定した国際的な園芸イベント「インターナショナルモザイクカルチャー2009」のメイン会場として、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、今後、市関係部局と諸準備を進めてまいります。

フルーツパークでは、園の中心事業である果物の収穫体験において、魅力ある高品質の果実の提供に努めるほか、イチゴ狩りシーズンでは恒例のイベント（1～2月の雪遊び広場、3月のアーモンドフェスタ）を組み合わせ、更に誘客効果を高めてまいります。

また、政令指定都市への移行に合わせ引佐町、細江町、三ヶ日町を中心とした奥浜名湖観光連絡協議会への加入やグリーンツーリズム協会と連携した事業の実施などにより、地域と一体となって園の魅力を積極的に情報発信し、誘客に繋げてまいります。

さらに、地域自然資源の有効的活用としてゲンジボタル観賞会やつり堀を地元関係者と協力して開催するなど、入園者の誘客及び経営の健全化に努めてまいります。また、合併後の新浜松市の花としてミカンの花が制定されたことに伴い、ミカンの開花期にこれらを浜松市庁舎などに展示していくなど、市民に親しみのある花として周知してまいります。

2 事業内容

(1) 共通事項

ア 観賞、散策及び研修用の施設の管理運営、栽培技術の指導

(ア) 園内観覧乗物（トレイン）による広範な園内観賞の推進

(イ) 各種園芸教室・講習会の開催及び相談業務の推進

(ウ) 教育関係者及び児童生徒等研修生の受入

イ その他目的を達成するために必要な事業

(ア) 公社経営健全化の推進

(イ) 売店、遊戯施設及び駐車場の管理運営

(ウ) 大型イベントや各種行事の実施及びインターネット等メディアを活用した園内情報の随時発信

(エ) ボランティアガイドの育成及び園芸作業ボランティアの受入

(オ) 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進

(カ) ダイレクトメールなどによる誘客活動の推進

(2) 浜松市フラワーパーク

ア 花き類の栽培展示

(ア) メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇装飾

(イ) チューリップ展示の充実

(ウ) 花ハス、スイレン等水生植物の展示

(エ) 大型トピアリーの展示

(オ) 花いかだによる水上装飾展示

(カ) 早春咲きのハナナ、スイセンの展示

(キ) ヒマワリ、コスモス花壇の充実

(ク) アメジストセージをメインにした秋花壇の充実

(ケ) 早咲きの桜園（館山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の充実

(コ) 花梅園の修景及び早春ボタン特設花壇の充実

(ク) 有用植物の栽培展示（薬草植物等）

(シ) 百種接分菊、トーテムポール菊の栽培展示

イ 観賞、散策及び研修用の施設の管理運営

(ア) 夜間開園の充実（クリスマスファンタジー等）

ウ 大温室「クリスタルパレス」の管理運営

(ア) ガーデンシアター展示の年間企画及びその推進

(イ) 展示用植物の育成管理

(ウ) 熱帯植物の育成管理

(エ) 球根ベゴニアの育成管理

(オ) サボテン類、珍しい草花の育成管理

(カ) 絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の育成管理

エ 花きの栽培技術の指導

(ア) キク及びフリージアの新品種の導入、試作、展示並びに優良品種の選定

オ 花きの優良種苗の生産及び配布

(ア) キクのオリジナル品種の育成及び配布

(イ) 浜松市農業新技術等研究開発事業の受託

カ 浜松市が設置する公の施設の管理、運営及びその他の業務の受託に関すること

(ア) 浜松市動物園使用料徴収業務、植栽地等維持管理業務の受託

キ その他目的を達成するために必要な事業

(ア) レストラン、温室カフェ等便益施設の管理運営

(イ) 「ホタルの夕べ」や夏休み自然体験教室開催による教育文化事業の普及と情操教育の涵養

(ウ) 動物園との合同イベント実施による誘客機能の向上

(エ) 館山寺温泉観光協会等地域観光施設との連携による重点地域（中京圏）への誘客宣伝強化

(オ) キッズアトラクション、子供向けイベント等の企画充実

(カ) ガーデニング体験型イベント開催による市民の緑花ふれあい事業への参画と市民交流の促進

(3) 浜松市フルーツパーク

ア 果樹類の栽培展示

(ア) 果樹類の標準管理技術及び新しい栽培技術の実証展示

(イ) 修景木の植栽整備及びトロピカルドーム等園内施設の管理運営

イ 果樹の優良種苗の生産及び配布

(ア) 果樹類の品種の収集、保存及び新果樹・新品種の導入、試作及び展示

(イ) 浜松市農業バイオセンターと連携した組織培養による果樹の育苗技術の確立

ウ 浜松市が設置する公の施設の管理、運営及びその他の業務の受託に関すること

(ア) 浜松市農業振興施設、リンゴ並木及び農林業体験実習館管理業務の受託

エ その他目的を達成するために必要な事業

(ア) ふれあい市場等を利用した市民交流の推進

(イ) くだもの収穫体験の充実と通年化の推進及び地元農家との連携による受入体制の組織化推進

(ウ) デイキャンプ、つり堀及び都田川の水遊び等自然資源の有効活用

(エ) 無料大型遊具「宝くじ遊園」を利用した誘客活動、テナント等と連携しての誘客活動の推進

(オ) グループ向けこども体験教室の開催

(カ) 新しい見所である白フジの早期観賞に向けた育成管理

(キ) モモ、スモモやブルーベリーなど収穫体験での人気樹種に植栽変更した果樹の育成管理

(ク) クルミ、クリの一部をアーモンドに、ペカンをクリに植栽変更し、観賞利便性向上を図ることによるナッツ園の充実（3年計画）

3 業務の合理化など経営健全化への取り組み

(1) 人件費削減・職員数の見直し

定年退職、中途退職の補充を行わず、弾力的な人員配置や臨時雇用により対応し、人件費の削減を図ります。

区 分	本年度	前年度	増減
正規職員数	48 人	49 人	△1 人
その他職員数	4 人	4 人	0 人
人 件 費	320,640 千円	347,668 千円	△27,028 千円

(2) CS（顧客満足）システム強化による愛される園づくりの推進

従来の運営方法から一歩進めた顧客満足（CS）の考え方を導入し、アンケート調査等に基づく顧客満足度の的確な把握とお客様の声をダイレクトに運営に反映させるシステム構築を推進することで、入園者の増を図ります。